

層雲峡温泉

DAISETSUZAN NATIONAL PARK

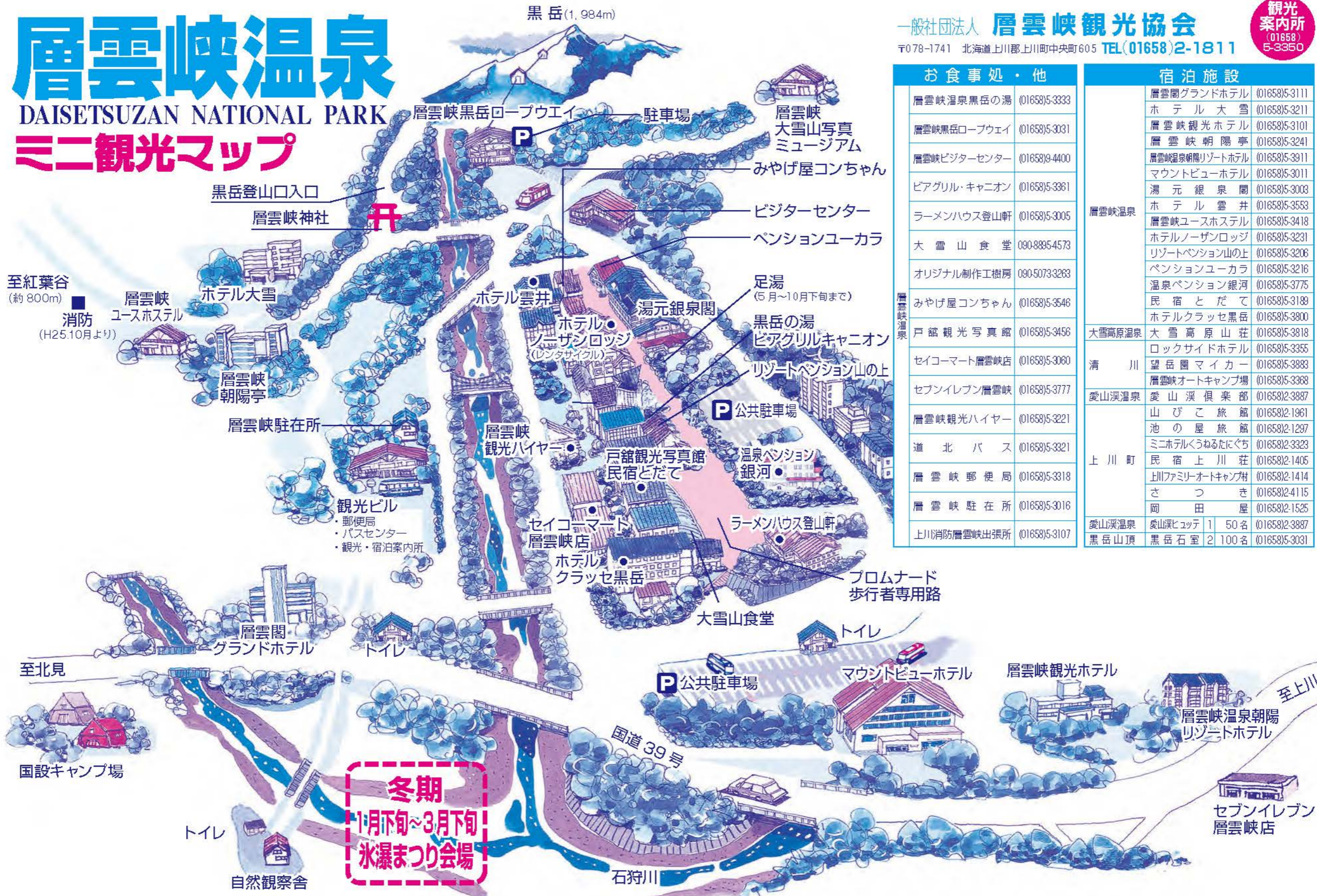
ミニ観光マップ

黒岳(1,984m)

一般社団法人 層雲峡観光協会

〒078-1741 北海道 上川郡 上川町 中央町605 TEL(01658)2-1811

観光案内所
(01658)5-3350



お食事処・他	
層雲峡温泉黒岳の湯	(01658)5-3333
層雲峡黒岳ロープウェイ	(01658)5-3031
層雲峡ビジターセンター	(01658)9-4400
ピアグリル・キャニオン	(01658)5-3361
ラーメンハウス登山軒	(01658)5-3005
大雪山食堂	090-8895-4573
オリジナル制作工樹房	090-5073-3263
みやげ屋コンちゃん	(01658)5-3546
戸館観光写真館	(01658)5-3456
セイコーマート層雲峡店	(01658)5-3060
セブンイレブン層雲峡	(01658)5-3777
層雲峡観光ハイヤー	(01658)5-3221
道北バス	(01658)5-3321
層雲峡郵便局	(01658)5-3318
層雲峡駐在所	(01658)5-3016
上川消防層雲峡出張所	(01658)5-3107

宿泊施設	
層雲閣グランドホテル	(01658)5-3111
ホテル大雪	(01658)5-3211
層雲峡観光ホテル	(01658)5-3101
層雲峡朝陽亭	(01658)5-3241
層雲峡温泉朝陽リゾートホテル	(01658)5-3911
マウントビューホテル	(01658)5-3011
湯元銀泉閣	(01658)5-3003
ホテル雲井	(01658)5-3553
層雲峡ユースホステル	(01658)5-3418
ホテルノーザンロッジ	(01658)5-3231
リゾートペンション山の上	(01658)5-3206
ペンションユーカラ	(01658)5-3216
温泉ペンション銀河	(01658)5-3775
民宿とだて	(01658)5-3189
ホテルクラッセ黒岳	(01658)5-3800
大雪高原温泉	大雪高原山荘 (01658)5-3818
	ロックサイドホテル (01658)5-3355
清川	望岳園マイカー (01658)5-3883
	層雲峡オートキャンプ場 (01658)5-3368
愛山溪温泉	愛山溪倶楽部 (01658)2-3887
上川町	山びこ旅館 (01658)2-1961
	池の屋旅館 (01658)2-1297
	ミニホテルくわむるたにぐち (01658)2-3323
	民宿上川荘 (01658)2-1405
	上川ファミリーオートキャンプ村 (01658)2-1414
	さつき (01658)2-4115
	岡田屋 (01658)2-1525
愛山溪温泉	愛山溪ヒュッテ 1 50名 (01658)2-3887
黒岳山頂	黒岳石室 2 100名 (01658)5-3031

冬期
1月下旬~3月下旬
氷瀑まつり会場

大雪山国立公園層雲峡溪谷案内図

ライマンの滝
明治五年北海道開拓使の招きで
来道した米人技師ライマンが自
ら名付けた滝。

小函遊歩道 (現在は通行止め)

錦糸の滝 (現在は見られません)

天城岩 (現在は見られません)

雲井の滝 (現在は見られません)

銀河の滝

一〇メートルの断崖から、キラ
キラと銀糸を引いて流れる優
雅な滝。女滝ともいわれる。

流星の滝

九〇メートルの断崖から一気に
とどろき落ちる豪快な滝。男滝と
も呼ばれる。

天狗の引白岩

詩人野口雨情が「ゆうべ夢見た層
雲峡の夢を、天狗でなければ引か
れない天狗の引白夢にみた」と詠
んだことから名付けられた。

白蛇の滝

白い一匹の蛇が、鋭い岩肌を天に
昇っていくように、滝が流れ落ち
ている。

観音岩 (かんおんいし)

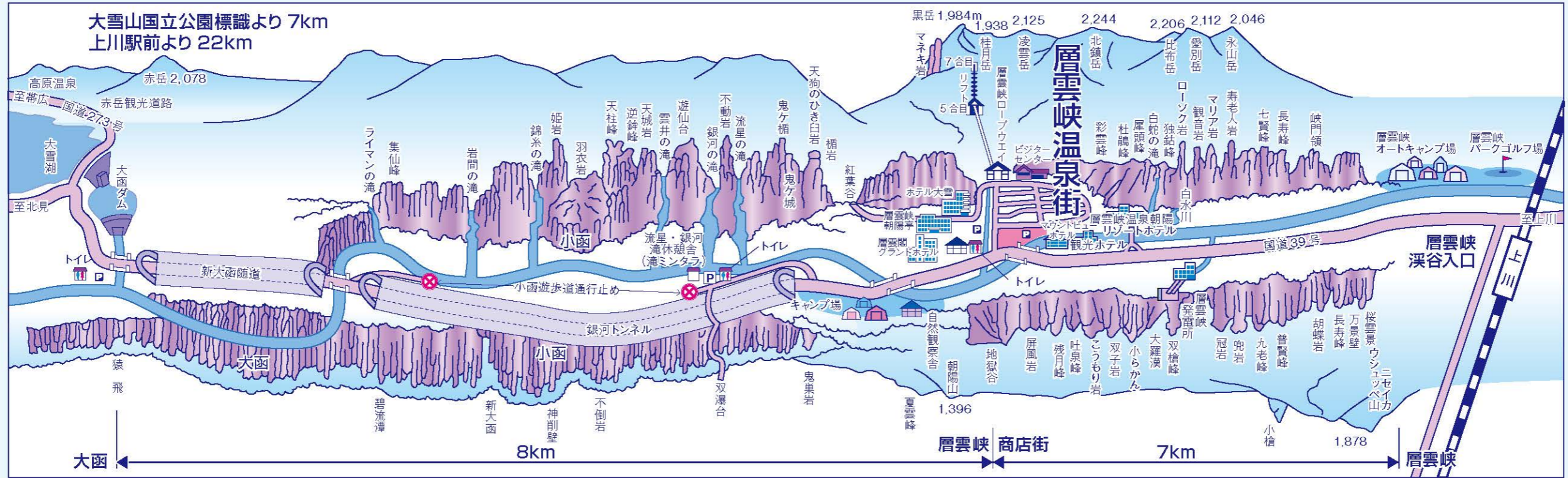
観音様に似た岩が、奇岩奇峰の続
く荒々しい溪谷をやさしく見守
るように立っている。

長寿峰 (ちやうじうほう)

四つの岩が仲良く並んでいる。夫
婦そろっての長寿を願かける人
も多い。

峡門嶺 (きやくもんりゅう)

松の緑と岩肌の白さが美しいコ
ントラストを見せる。層雲峡溪谷
の入り口はここから。



大函
川の両岸が切り立った断崖に囲
まれ、大きな函の中に閉じ込めら
れたような感じのするところから、
この名がつけられた。

神削壁 (現在は見られません)

双瀑台
断崖絶壁の間を纏うようにして
岩の上に立つと、流星・銀河の二
つの滝の壮麗な姿をながめるこ
とができる。

鬼巢岩

奇妙な形をした岩が、鬼の巢窟の
ような妖しい雰囲気漂わす。

屏風岩 (びやうぶいし)

どっしりとした六枚の屏風を立て
てかけたような、堂々たる光が連
なっている。

双槍峰 (ふたつばね)

鋭く上がった二つの峰を、槍の穂
先にたとえてこの名が付けられた。

九老峰 (くらうほう)

大きな九つの岩が、あたかも九人
の老人が並んでいるように見える。

胡蝶岩 (こてついし)

赤い大きな岩の姿が、ちようびと美
しい蝶が羽を広げたように見える。

万景壁 (ばんけいへき)

岩の断面が、さまざまに形に削り
取られており、あたかも壮大な壁
面を見よう。

桜雲景 (さくらぐも)

春ともなると、つつじ、桜が咲き
乱れ、ここから延々20キロにわた
る溪谷美が続く。